

温泉の利用状況について

泉質： ナトリウム・カルシウム-塩化物強塩温泉
(高張性 中性 低温泉)

温泉成分の特徴： なめると塩味がする。肌についた塩分が放熱を防ぐので、保温効果が高く湯冷めしにくい温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 30.0℃ ー ー 1分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：R2.12.4)

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： 循環式

(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽水を回収し、殺菌、ろ過、ゴミ除去、加温等をして再利用しています。)

加水の状況： なし

加温の状況： 泉温が低いため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 大浴場は約4時間で、露天風呂は約3時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 浴槽は2日に1回完全にお湯を抜いて清掃を行っています。シャワーは、年2回点検しています。また、年1回洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和 2年12月 4日

施設名 御立岬温泉センター

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会